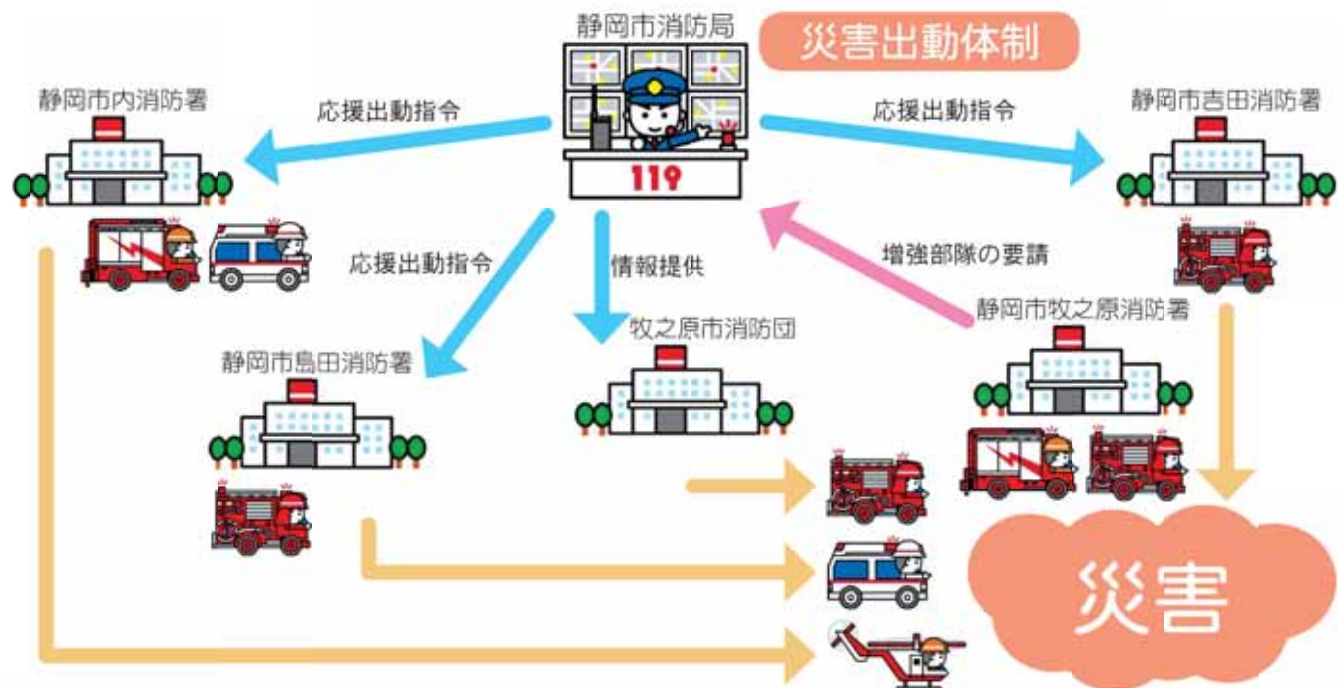


## 静岡地域消防救急広域化のイメージ



**災害情報の一元化**  
 現在は、各市町の消防本部の通信指令室で119番通報を受信していますが、平成28年4月1日からは、静岡市消

**消防体制の強化**  
 静岡地域消防救急業務の広域化は島田市、牧之原市、吉田町、川根本町が、静岡市に消防業務を委託するものです。静岡地域の4つの消防本部（静岡市消防局、島田市消防本部、牧之原市相良消防本部、吉田町牧之原市広域施設組合消防本部）が統合し、静岡市消防局として3市2町の消防救急業務を担います。また、広域化することにより、南海トラフ巨大地震をはじめ、大規模災害や多様化する災害から、住民の皆さん一人一人の生命（いのち）と財産を守るために消防体制の充実強化が図られます。

平成28年4月1日から「静岡地域（静岡市・島田市・牧之原市・吉田町・川根本町）消防救急広域化」が実現します。  
 問い合わせ 牧之原市相良消防本部  
 消防総務課 ☎(53)0119  
 吉田町牧之原市広域施設組合消防本部  
 消防総務課 ☎(32)5703

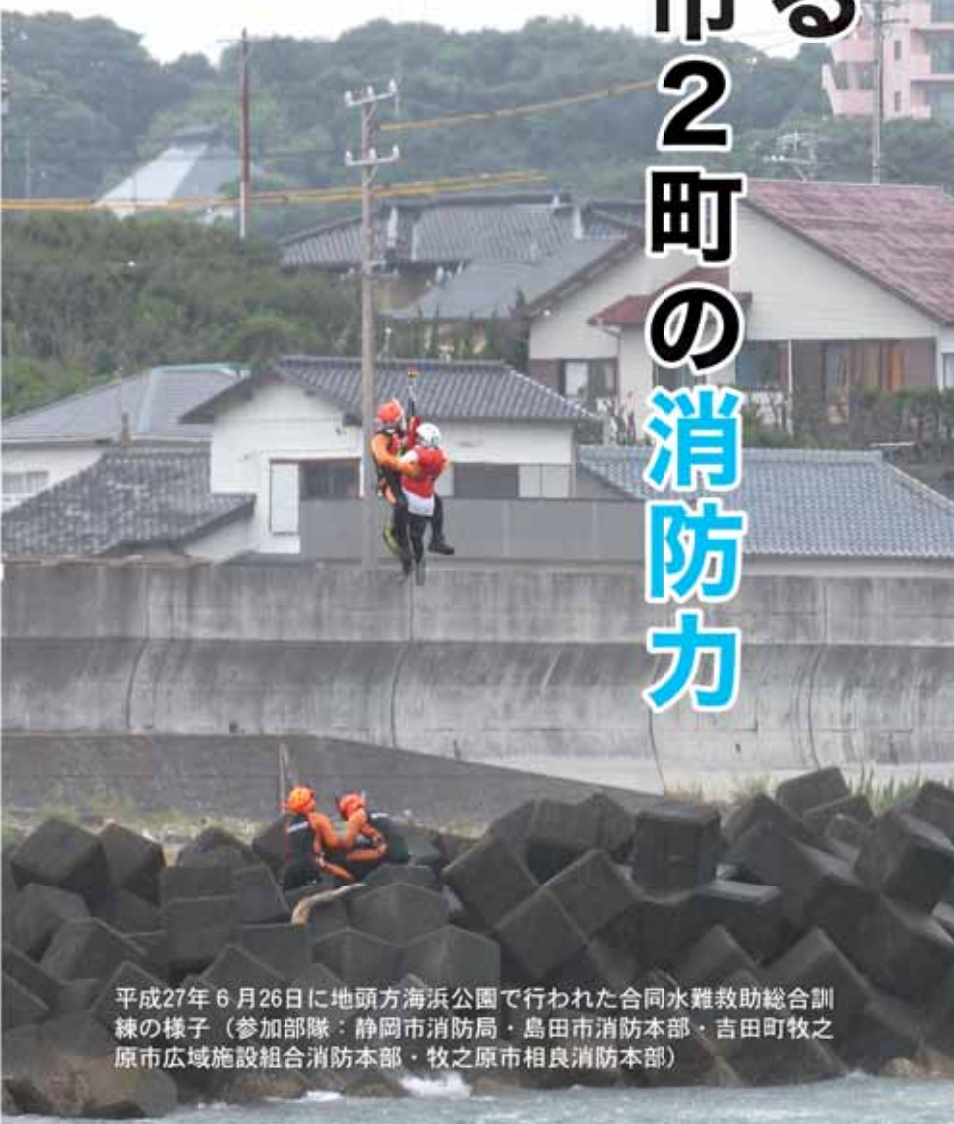
**現場で活動する消防隊員の増強**  
 各消防本部の総務部門や119番通報を受信する指令部門を統合することにより、人員が生み出され、その人員を消防署の消防隊や救急隊に配置することが出来ます。現場で活動する隊員が増えると、例えば、これまで1台の消防車からホースを1本出して行っていた消火活動が、ホースを2本出して消火活動することが可能となり、より早く消火できます。



皆さんのもとへ飛んでいきます  
 (消防ヘリコプター「カワセミ」)

合に、その市町の消防署だけではなく、広域化した近隣市町の消防署から、災害対応に必要な複数の消防車両が同時に出勤します。これにより、災害時の初動体制が強化され、統一的な指揮の下で早期に効果的な消防活動が展開できます。また消防ヘリコプターやしご車、特殊災害対応自動車などの特殊車両を活用することにより、林野火災や水難事故、大規模災害などにも幅広く対応することが出来ます。静岡市消防局は、各市町の防災部局や消防団、自主防災組織との連携を強化していきます。

# 強くなる 3市2町の消防力



平成27年6月26日に地頭方海浜公園で行われた合同水難救助総合訓練の様子（参加部隊：静岡市消防局・島田市消防本部・吉田町牧之原市広域施設組合消防本部・牧之原市相良消防本部）

